

# 風の音



## 春闘統一要求討議を広げよう

“話し合おうと見えてきた” ひまわり分会

今年（昨年度）1月に行われた地本委員会にて春闘統一要求の『働く職場の資金作りは、労働者にとって労働である故、時間内保障あるいは賃金保障すること』の項目が議論されました。

今まで父母との運動だったこともあり、分会から意見が出され、この項目については討議の上、削除することになりました。それと同時に今年1年をかけて各分会で十分論議をしていくという話になりました。

この項目の論議について、ひまわり分会でも何度も話をしてきました。ある分会員は「ついにパンドラの箱を開けてしまったね」なんて言い方もしていました。しかし近年、必要な活動だと感じながらも、運動が時間外に行われることが多くなってきたことも事実です。だからこそ「一度みんなで話すことは大事だね」ということで分会内で討議する時間を設けることにしました。

### 【他の分会から学ぶ】

分会で討議するにあたり、地本執行委員である社会館分会の

角田さんとのぎく分会の山田さんを招き、お話をしてもらいました。社会館分会では、バザーが仕事の位置づけとして行われている話を、のぎく分会ではプールの設置・解体や運動会準備については、業務として位置づけることを勝ちとってきた話などを聞いてもらいました。他分会との交流の中で以前から聞いたことがある話ではあったものの、どうしてそういう経過になってきたのか、またそもそも園全体でバザーや運動会などの行事がどのような位置づけで行われているのかなど、普段ゆっくりと聞くことができないような話がされました。

バザー活動については、園だけでなく法人全体として取り組んでいる社会館分会と、分会が中心になって取り組んでいるのぎく分会。社会館は準備に賃金保障されるけど、のぎく分会は分会活動の一環なので、時間内に取り組みの準備をすることはできないという話も聞きました。各職場によってこの位置づけが違つ事に驚きを隠せなかったのですが、だからこそまだまだ

だ議論をしていくことが必要だよ、と話しました。

またこの議論をしていく中で、ひまわり分会でも夏祭りについては保育の一環として取り組んでいる部分もあるから、訴えていくことはできるねという話もすることができました。

### 【働き続けるために要求する】

今回は3分会の話をする中で論議してきましたが、この3分会でもバザーや行事など位置づけが異なり、なかなか一致することは難しいなということを感じました。しかし、この議論を重ねている中で、「じゃあ時間外労働を無くしていくという項目にしたら」などみんなで一致できるような項目にする案などが出されました。それほど、今の厳しい状況をなんとかしたいという想いは、どの分会員も感じていることなんだと実感することができました。これから厳しくなっていく情勢の中で、自分たちが生き生きと長く働き続けていくために、この論議がもっと他分会でも広がり、みんなが一致できるような要求を作りあげることができればと思います。（ひまわり分会 寺坂）



昨年の地本委員会の様子

第19回地本委員会  
 2012年1月28日（土）  
 14:00～17:00  
 労働会館本館第1～3会議室



統一要求とは執行委員会から一方的に提起されるものではなく、一人ひとりの組合員の要求から、各分会・職場での討議が練り上げられつくるものです。みんなの統一要求にするために、積極的な討議をお願いします。  
 ※今回の地本委員会は時間が変更になっていますのでご注意ください

今月号の「風の音」は3面に移動しました

# TPP参加で日本はようになる？

今、連日のように各種メディアでTPP関連のニュースが流れています。その中で「物の値段が下がるから良いのでは？」「いや、デフレスパイラルになり、今よりも経済が悪化する」などという話を耳にしたことがあるでしょう。

TPPは「環太平洋経済連携協定」とも訳される通り、農業や工業製品に限った国家間のルールではありません。金融、投資、労働、衛生、知的財産権など、24の分野にわたっています。

また、問題は関税だけではありません。物やサービス（医療保険など）が日本に入ってくる時にかけられる、さまざまな規制についても「非関税障壁」と言われ「自由貿易を阻害する」と相手国に訴えられれば、撤廃しなければなりません。

TPP参加により私たちの生活に与える影響ははかり知れません。それらの問題を確かめてみましょう。

## 1、農業は壊滅的被害を受ける

関税が無くなれば、海外の大規模農場で低コストで作られた農作物が大量に輸入されます。日本の狭い国土では、農場の大規模化はできず、どうしてもコストが高くなります。特に今は円高が激しいので、海外の農作物の価格は安くなります。多くの農家ではその価格競争に勝てず、次々と廃業に追い込まれるでしょう。その結果日本の食料自給率は13%にまで落ち込むことが予想されています。

また、東日本大震災で多くの農家が被災し、これから復興に向け農地の再改良などに向かおうとしているにも関わらず、海外から安い農作物が大量に輸入されれば、復興の大きな妨げになることは目に見えています。

そして、価格競争が起きるのは農業だけではありません。さまざまな物の値段が下がり、その物を作る労働者の賃金も下がります。賃金が下がれば、安い物しか買えなくなり、また物の値段が下がっていく…という「デフレスパイラル」が起こり、農業に止まりず、

日本中の産業が停滞し、経済状況は悪化の一途をたどります。



## 2、国民皆保険が無くなり、混合診療が解禁になれば、お金の有無で受けられる医療に格差が生まれる？

輸入されるのは「物」だけではありません。保険や金融商品なども含まれます。

健康保険を例にしてみましょう。日本には国民皆保険制度があり、「健康保険証」があれば、一定の負担で医療を受けられます。一方アメリカでは各保険会社が独自に健康保険を「商品」にして販売しています。この「保険」を日本に売り込もうとすると、日本には国民皆保険制度がある以上、誰もその保険を買おうとはしないでしょう。となれば「国民皆保険制度」は「非関税障壁」になってしまい、撤廃を求められかねません。

また混合診療解禁の危険もあります。今は保険適用外の新薬などを保険適用の治療と併用（混合）すると、治療費は全額自己負担となります。新薬を使えば、医療費が高くなるので多くの人は使いません。

外資系の薬品メーカーにしてみれば「非関税障壁」になります。混合診療が解禁されれば、保険適用部分が縮小し、医療にかかる自己負担は増大します。お金のない人は、医者にもかかれない状況が生み出されます。

## 3、食の安全が脅かされる！

日本に輸入される農作物には使用できる農薬の種類や使用時期など細かな規定があり、健康に影響を与えるような物は輸入されません。それによって安全が確保されています。また、食品の原産地表示や遺伝子組み換えの有無なども表示することで、消費者を保護しています。

これらの規制も海外の企業にすれば「非関税障壁」になり、撤廃を求められる危険があります。そうなれば、危険な農薬が含まれていても、遺伝子組み換えの大豆やトウモロコシなどを使用していても表示されません。

私たちの食卓や学校・保育園の給食で使う食材を選ぶ時に、安心・安全かどうかを確かめることもできなくなるのです。

## 4、最低賃金も上がらず失業者が増える！

「労働力（労働者）」の移動も自由になります。つまり今まで以上に海外からの出稼ぎ労働者が増えることとなります。日本の最低賃金は全国平均で時給730円です。これでも「健康で文化的な最低限度の生活」を営むことはできませんが、発展途上国の最低賃金はさらに低い

ため、それらの国々の人にとって、日本で働くことは魅力的です。企業にとっても、最低賃金で働く労働者が充分にいれば、賃金を引き上げる必要がなくなり利益が上がります。海外からの安い労働力が確保できれば、最賃で働けない労働者は解雇され、日本人の失業者が加速度的に増えることは明らかです。

また、医療・介護分野だけでなく人材不足が問題となっている福祉・保育の分野にも外国人労働者が入り込んでくる可能性もあります。（参考）「サルでもわかるTPP」

安田美絵  
NHK「視点論点」中野剛志

## こんな所にもTPP！

現行の保育制度では、保育所設置は「認可制」なので自治体に設置権限があり、いくら基準を満たしていても、自由につくることはできません。そこでアメリカの保育産業が「自分たちが自由に参入できないのは『非関税障壁』だ」と訴訟を起こすこともできます。そうなれば現行保育制度解体への圧力が強まり、「新システム」が大手を振って導入される…。

報道だけでは見えてこない部分を「どうなんだろう？」とみんで考え合い、見通す力をつけていきましょう。





# 【シリーズ・名物組合員】特別編「新執行委員に聞きました」

今回は新執行委員の皆さんに

- ①組合員歴
  - ②仕事のやりがい
  - ③休日の過ごし方
  - ④執行委員になっての意気込み
- の4つの質問を聞いてみました。

## 池内わらべ分会 橋本

- ①2年目です
- ②子どもと心が通い合った！と感じるとき。
- ③寝たおすか、プチ旅行
- ④楽しくやります！よろしくお願いします♪

## そよ風分会 榎澤

- ①2年
- ②子どもたちが笑っているとき
- ③友人と食事など
- ④わからないこともありますが、よろしくお願いします☆

## どんぐり分会 白石

- ①組合員になって2年目です！
- ②子どもたちがかけよって抱きついて来てくれた時☆ぎぎゅーとします！！
- ③家で映画鑑賞！！あとは、カフェに行ったり友だちと遊びにいったりです。
- ④1年目でわからないことばかりだと思いますが、精一杯頑張ります。青年部としても、沢山の方と交流を深めたいです！！

## さくらんぼの会 麻生

- ①2年目。
- ②新しい何か。
- ③のんびりしようとしています。
- ④役割を果たせるよう努力します。

## ひまわり分会 坂田

- ①6年目です。
- ②子どもたちの成長を感じる時
- ③いろいろです。家で過ごすのも、外で遊ぶのも好きです。
- ④何も分っていませんが、この一年でひとつひとつ学んでいけたらと思っています。よろしくお願いします。

## 犬山さくら分会 谷中

- ①1年目
- ②朝、おはようと一人一人に声をかけた時に、笑顔で返してくれた時。
- ③家族サービス
- ④いろいろと勉強させていただきます。

## なえしろ分会 小倉

- ①今年が初めての1年目です。
- ②子どもたちの思いがけない一言を聞いたり、お話ししているときです。
- ③友だちと遊んだり、家でのんびりしています。
- ④何も分からない1年目ですが、頑張りますので宜しくお願いいたします。

## なえしろ分会 原田

- ①半年
- ②やりがいよりも反省の日々です・・・
- ③友達とカフェ巡り
- ④いろいろなことを知ることができて勉強になります。みんなが笑顔になれば、素敵だなと思います。頑張ります！

## 田代分会 加藤

- ①8年目
- ②やっぱり子どもたちの成長の姿を見れたときですが、その事を保護者の方に伝

- え、成長を喜び合えたときは、一緒に子育てしていると実感できて嬉しいです。
- ③ゲーム 飲みに出掛ける
  - ④丁度よく頑張ります！

## めいほく分会 高橋

- ①1年目です。
- ②子どもの笑顔を見たとき。
- ③友達と遊ぶ、お家でゆっくり。
- ④わからないことだらけですが、頑張ります！☆

## めばえ分会 角

- ①今年で2年目です。
- ②日々子どもの成長を感じながら、それを親御さんと共有して喜べることです♪
- ③お昼まで寝るか、家族や友達と買い物に行ったりして過ごします。
- ④わからないことばかりですが、自分なりに頑張りたいと思います！！

## けやきの木分会 近藤

- ①4年目
- ②毎日少しずつ大きくなっていく子どもたちの成長に出会えること。人と人とのつながりのある保育現場はとてもやりがいがあります。
- ③友だちとおいしいものを食べに行ったり、旅行が好きなので時間があれば、旅を楽しんでいます。
- ④初の執行委員でいろいろと緊張していますが、分会との橋渡しができるようしっかり学び、今までの組合員から一歩前進できたらいいなと思っています。よろしくお願いします。

以上12人が新執行委員です。よろしく！

【編集後記】  
急に秋の到来といった感じで寒さが増してきました。秋の行事の運動会も、各園無事に終えたようですね。今ではゆっくり秋の自然にふれながら子どもたちとさんぽを楽しんでいることと思います。そんな日々を送っている内に、私もあれよあれよという間に時が流れ9月の定期大会から執行委員になってもう2ヶ月が立ちました。  
これまで、8月の京都で行われた「なつわか」や9月の静岡で行われた「サマーセミナー」に参加してきました。どちらも初めて参加しましたが、同じ職種の方々と日々の保育の話をしたり、全く違う職種の方々の勤務形態などを聞くことができたのと、とても勉強になりました。話をすること、改めて『働く』って大変だなと思う反面、『相談できる仲間』がいるって大切なことだなと感じました。  
だからこそ、私も執行委員としてこれからもっと分会の仲間・支部の仲間・組合員の仲間と交流を深め、仲間を大切に一致団結していきたく強く思いました。組合員の皆さんも、是非組合の行事に積極的に参加して交流を深めていきましょう！！仲間がいるって本当に素晴らしいです。  
(ましゅ)

## みんなおいでよ！ 学習の秋ですよ

### ☆☆労働組合講座☆☆

日時：12月17日(土) 14:00~17:00

場所：女性会館 生活科学研修室

今年は一日に集中して、介護・障害・保育の各領域の制度など、現場実態を交えながら学ぶことができる中身になっています。しかもより分かりやすくなるようにと、実行委員による「寸劇」も予定しています。ぜひ多くの人を誘って参加して下さい！

### 臨パ部会手作りおもちゃ講習会

日時：11月28日(月) 19:00~21:00

場所：労働会館東館2階第3会議室

おもちゃ作りの達人、建交労の尾崎さんを講師に、おもちゃ作りと公立保育所の臨職パートの労働条件について学びます。